

一般社団法人 京都知恵産業創造の森 令和2年度 事業報告書

1 概要

当法人の実質的な活動2年目となる令和2年度は、京都経済センターの入居団体をはじめ、京都企業の育成を担う様々な団体との交流と協働を一層強化するとともに、京都経済センターがスタートアップ支援の拠点として円滑に機能するよう、スタートアップ・エコシステムの確立に向けた取組を推進する事業計画のもと、4月にスタートアップ推進部を新設し、オール京都でのスタートアップ・エコシステムの確立に向けた連携をはじめスタートアップの創出及び育成支援の取組に着手した。一方、新型コロナウイルスの感染拡大により、当法人の最も重要な取組方針の一つである連携と協働を基調にした多くの事業について、当初の計画どおりに進めることが困難な状況となる中、セミナー、説明会等のイベントや事前の打ち合わせ等を早期にオンラインに切り替えるなど、感染防止対策と事業運営の両立に積極的に取り組むことにより、以下のとおり、様々な事業を実施することができた。

交流と協働による新たな価値創造の推進に関する事業では、創業、ベンチャーを目指す様々な人々が交流し協働するオープンイノベーションカフェ「KOIN」が新型コロナウイルスの感染拡大により一時閉鎖や利用制限を余儀なくされたものの、起業を目指す若年者を対象とした支援プログラムや当法人による支援企業を対象とした商品やサービスのテスト販売機会の提供など多様なイベントを開催した。

産業施策の戦略的な推進に関する事業では、オール京都によるスタートアップ・エコシステムの構築のため、京都スタートアップ推進協議会の運営や経済産業省及び文部科学省等の事業への参画に取り組むとともに、スタートアップの資金確保やグローバル展開に向けた支援のため、内閣府のアクセラレーションプログラムへの参画や関西圏の若手起業家を対象にしたピッチ会の開催等に取り組んだ。

産業人材の育成支援に関する事業では、日本政策金融公庫や府立高等学校等との連携により学生起業家育成のための講座や老舗企業や伝統産業をテーマにした人材育成事業を実施した。

産学公連携の推進に関する事業では、大学と府内企業の橋渡しや大学の地域連携ニーズに対する支援を行ったほか、当法人が事業の中核となる産学連携共同研究開発事業に取り組むとともに、オンラインセミナーやHP・メルマガ・SNS等のデジタルツールを活用し、関係情報の集約化や迅速な発信に努めた。

スマート社会の実現に関する事業では、中小企業等に対して、製品化やエネルギーコスト削減、IoTやAI等の先端技術等を活用した生産性の向上等につながるスマートファクトリー化への支援を行うとともに、京都産業EMS推進本部としての産業EMSの裾野拡大のための取組や、中小企業等を支援する関係機関との連携強化のための取組等を実施した。

2 会議等

当法人の事業の円滑な推進を図るため、社員総会を4回(決議の省略の方法によるものを含む。)、理事会を4回(同)開催し、令和元年度の事業報告や令和3年度の事業計画及び収支予算等を審議するとともに、令和2年度の業務執行理事の業務報告等についても確認した。



日程	会議	議題
令和2年7月6日	臨時社員総会	第1号議案 理事の選任について
令和2年7月6日	第5回理事会	第1号議案 理事長の選定について 第2号議案 令和元年度事業報告について 第3号議案 令和元年度決算について 報告事項 理事長及び専務理事(業務執行理事)に係る業務報告について
令和2年7月6日	定時社員総会	報告事項 令和元年度事業報告について 第1号議案 令和元年度決算関係書類の承認について 第2号議案 理事及び監事の選任について
令和2年7月6日	第6回理事会	第1号議案 理事長、副理事長及び専務理事の選定について 第2号議案 顧問の再任について 第3号議案 臨時社員総会の招集について
決議があったとみなされた日 令和2年7月27日	(決議の省略の方法による) 理事会	第1号議案 臨時社員総会の決議の省略の決定の件
決議があったとみなされた日 令和2年7月29日	(決議の省略の方法による) 臨時社員総会	第1号議案 監事1名選任の件
令和3年3月8日	定時社員総会	第1号議案 令和3年度会費の決定について
令和3年3月8日	第7回理事会	第1号議案 令和3年度事業計画及び収支予算について 第2号議案 顧問の選任について 第3号議案 定時社員総会の招集について 報告事項 理事長及び専務理事(業務執行理事)に係る業務報告について

3 交流と協働による新たな価値創造の推進に関する事業

(1) オープンノベーションカフェ「KOIN」の運営

ア 多様な人々によるオープンノベーションカフェ「KOIN」の活用促進

「KOIN」については、コミュニティの拡大を計画していたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、年度当初から施設の一時閉鎖を余儀なくされた。運營業務を一部委託する(一社)リリースと再開後の事業、広報等に関する協議を行い、KOIN コミュニティ(利用者)の維持、リテンション等を目的としたオンラインセミナー等を企画・実施した。



【参考】「KOIN」利用に係る一時閉鎖前・再開後比較 (閉鎖期間: 令和2年4月6日～7月30日)

	一時閉鎖前	再開後
座席数	70 席	35席
利用可能日	全日(年末年始、休館日等を除く)	平日のみ
利用時間	7時30分～21時	9時～17時(最大2時間)
利用方法	利用票に記載提出	利用全員の会員登録(最大4人)
追加設備	—	非接触自動検温機器「KAOIRO」 混雑状況 WEB 表示「VACAN」 その他アクリル板、アルコール消毒液等

■ 在宅勤務・テレワークの「本音」を話し合おう

内容	コロナ禍により、準備も十分できないまま在宅勤務やテレワークが導入され、不安や疑問を持つ方々を対象に、KOIN 初の Zoom オンライン企画として「本音」で話し合う場を設定
協力	サイボウズ(株)
実施日	①5月20日 ②5月28日
参加者	①25名 ②26名

■ KOIN BAR×KATHARSIS

内容	京大発の学生企業「KATHARSIS」と協力し、起業や新しいビジネスに関心を有する学生等を対象に、先輩学生起業家等との語り場を設定
テーマ	①これから生き抜くダブルキャリアの人生！ ②広告の未来を考える ③多様な進路を語る会
協力	KATHARSIS
実施日	①6月27日 ②9月27日 ③3月23日
参加者	①17名 ②20名 ③14名

■ ×(クロス)▽(バリュー)タ活事業

内 容	仕事終わりのタ活事業として、気軽に参加交流できるセミナー等を実施
テーマ	①今だから分かる これから必要となるビジネス目線 ②自分で選択して進める子供を育むために親ができること ③(入居団体コミュニティ連携)朝活！目覚ましイノベーション教室 ④(女子会) 自分らしく働ける人を増やすために起業したリアルな話 ⑤(女子会) これからの時代の個々の活かし方「自分らしく、やりたいこと、全部やる！」 ⑥(女子会) 自分も周りも自由に楽しく！ 「自分らしい働き方を自分の好きな場所で叶える」 ⑦売れないと意味がない！商品開発前に考えるべき出口戦略のお話
協 力	①KATHARSIS
実施日	①7月21日 ②10月21日 ③11月19日 ④1月30日 ⑤2月27日 ⑥3月20日 ⑦3月26日
参加者	①34名 ②8名 ③21名 ④17名 ⑤7名 ⑥5名 ⑦16人

■ コワーキング施設連携事業

内 容	京都で活動するコワーキング施設やシェアオフィスと連携し、各施設の魅力を発信するとともに、新しい働き方を考える機会を提供
テーマ	①フリーランスによる場所の活用と仕事の作り方 ②仕事と家庭のバランスをとりながら仕事する ③応援したくなる事業やプロジェクトの共通点とは？
協 力	株式会社ツナグム
実施日	①10月26日 ②12月22日 ③2月22日
参加者	①14名 ②20名 ③13名

イ 起業やスタートアップの発掘・育成と事業展開に向けた支援の取組の実施

6月中旬以降、起業やスタートアップをターゲットとしたオンラインセミナー等を企画・実施した。



(ア) イベント型事業

■ 起業に関心がある人のための起業準備セミナー

内 容	プレリード期の起業志望者は起業のための基礎知識を有していないケースが多いことから、創業に必要な基礎知識を体系的に学ぶ・検討する機会の創出を目的としたセミナーを実施
テーマ	①アイデアの生み出し方を考える ②起業の出発点で考えるベンチャーファイナンス

	③プレゼン資料が変わる！起業家のためのデザインの基礎講座
協 力	①立命館大学 品川教授 ②Tech CEO office ③カワツタデザイン
実施日	①6月26日 ②7月31日 ③8月28日
参加者	①16名 ②17名 ③12名

■ 自分らしいプレゼンの作り方セミナー

内 容	若手起業家を対象にビジネスプランの作成サポート及びプレゼンテーションスキルの向上を目的としたセミナーを実施
テーマ	①ビジネスプレゼン(アイデア)のストーリー構成 ②ビジネスプレゼン(アイデア)のトーク ③ビジネスプレゼン(アイデア)のスライドデザイン ④自分らしいプレゼンの作り方セミナー最終発表会
協 力	㈱MOVED
実施日	①8月31日 ②9月11日 ③9月25日 ④10月16日
参加者	①18名 ②16名 ③10名 ④6名

■ U35 起業家育成プロジェクト事業

内 容	35歳以下の若年者を対象に起業に対する心理的ハードルを下げ、起業に向けた機運を醸成するとともに、起業を志す者同士のネットワークを形成
テーマ	①MIYACOとコロナの100日実験 ②自分らしい「働く」を組織や起業で叶える方法 ③考え方1つで、人生はどこまで変わるのか？ ④社会・組織・自分に縛られない働き方・起業はできるのか？ ⑤現役高校生と一緒に考える後悔しない決断の仕方 ⑥他力本願で夢を叶える？ 自分らしく仕事をするための「巻き込む力」を引き出す90分
協 力	㈱MIYACO(旧㈱美京都)
実施日	①7月2日 ②10月7日 ③11月19日 ④1月22日 ⑤2月27日 ⑥3月9日
参加者	①56名 ②29名 ③29名 ④37名 ⑤21名 ⑥19名

■ KOIN CASTING

内 容	コロナ禍において、KOINのコンセプト あなたの「〇〇をやってみよう。」を応援するため、『見えはじめた世界の作り方』をテーマに多様なジャンルの講師による講演・対談を企画し、収録動画の配信実施
テーマ	①小さくても大切な事業をうみだすには？ ②コトを起こす側とサポートする側のいい関係とは？ ③自らを生かすビジネスの作り方とは？ ④多様な個性とチームワークを同時に実現する働き方とは？
協 力	(一社)リリース
収録日	①9月30日 ②10月9日 ③11月27日 ④12月9日

■ KOIN LIVE CASTING

内 容	新規事業や事業創造を実践してきた講師による、実践のなかで気付いた新領域を拓く仕事の要諦についての講義と対談で企業の可能性を拓く仕事のつくり方を探求。ライブ配信を実施。		
テーマ	①企業内に新領域をうみだすには？ ②世界の見え方を変えるビジネスを生み出すには？		
協 力	(一社)リリース		
実施日	①10月1日 ②10月22日	参加者	①31名 ②64名

■ クリエイターズバー

内 容	学生が「SDGs」をテーマにビジネスプランの構築やデザイン、プレゼンを行うアイデアソンを実施。社会人や起業家と接点を持ち、楽しみながら技術向上、自身のアピールができると同時に、社会が求めるものを知ることができる場を設定		
テーマ	①“SOCIAL CREATORS”@KOIN キックオフイベント ②“SOCIAL CREATORS”@KOIN 最終発表会		
共 催	KATHARSIS/株式会社LIFULL		
実施日	①10月10日 ②10月24日	参加者	①50名 ②49名

■ 学生ベンチャーミートアップ(スタートアップ推進部・産学公連携推進部との連携)

内 容	京阪神の大学との連携によるピッチ会、起業に成功した学生、これから起業を目指す学生、産業支援機関等の交流		
協 力	株式会社タイミー		
実施日	11月13日	参加者	310名

■ 学生起業家応援講座

内 容	起業を志す、または起業して間もない学生を対象に、学生起業家の実体験やビジネスプランの考え方、プランの展開に向けたサポーター作り、資金集めなど、起業を検討する際に重要となるポイントについて、ワークを交えて学べるセミナーを実施		
テーマ	①学生起業家から学ぶ“起業”という選択肢 ②成功事例からみる売れるビジネスプラン ③ビジネスプラン実行のためのサポーター作り・資金集め		
共 催	日本政策金融公庫		
実施日	①11月27日 ②12月4日 ③12月11日		
参加者	①8名 ②10名 ③7名		

■ グローバル×起業家(産学公連携推進部と連携)

内 容	グローバルに活躍しているパネリストによる講演と対談を通し、国際情勢を客観的に認識・分析し課題解決に向けて行動できる人材について学べるセミナーを実施		
テーマ	グローバル×起業家 求められるグローバル人材とは		
協 力	JETRO 京都/京大起業部インターナショナル		
実施日	10月16日	参加者	31名

■ 京都知恵産業創造の森フォーラム(スタートアップ推進部と連携)

内 容	中小企業によるオープンイノベーションの成功事例を紹介し、その着眼点やポイントを説明することで、起業を目指す若者や事業承継、経営革新に取り組む経営者がオープンイノベーションを身近に感じてもらう機会を提供		
テーマ	第1部 オープンイノベーションの創出 (第2部 スタートアップのシード期からアーリー期へ繋がる資金調達)		
実施日	2月8日	参加者	85名

■ U-25 kansai pitch contest(スタートアップ推進部と連携)

内 容	関西の若手起業家の発掘や資金調達を後押しするため、ベンチャーキャピタルや企業担当者に対するピッチコンテストを開催し、優秀な若手起業家を決定		
協 力	(株)MJE		
実施日	2月25日	参加者	433名

■ KOIN マルシェ in 大垣書店

内 容	創業3年以内の本法人による支援企業 10 社を対象に、商品やサービスをテスト展開できる機会として大垣書店との連携で「スタートアップマルシェ」を開催		
募集期間	11月下旬～12月18日		
実施日時	3月11日～14日(最終報告会 3月26日)		
場 所	大垣書店本店 イベントスペース「催」(京都経済センター1階)		

(1) 個別支援型事業

■ ビジコン型起業チャレンジプログラム ビジネス実践LAB

内 容	事業計画の策定から実践までを一貫して経験できるプログラム。ビジネスプランを募集し、書類及びプレゼン審査の上、採択プランには最大 50 万円の事業運営資金を提供、実際にビジネス展開をしながら起業のノウハウ、楽しさ、厳しさを実感する。(対象者:大学生、専門学校生)			
募集期間	9月中旬～10月28日	採択件数	6件(応募13件)	
スケジュール	11月10日 プレゼン審査会 13日 採択者発表 25日 採択者説明会 12月9日 認定式・定期報告会 12月～2月 定期報告会 3月22日 最終報告会			
認定プラン等	氏名	大 学	プラン名	金 額
	橋本 隼佑	同志社大学大学院	ジャンボタニシ卵駆除サービス	500,000円
	上柿 善也	同志社大学	人にフォーカスした「TOEIC」コーチングサービス	400,000円
	渡邊 健	京都大学	Comame 広告の常識を変える	300,000円
	加藤 恵多	京都大学	Sail KYOTO 就活系ジム	300,000円
	山本 龍成	同志社大学	セクシャルイノベーション	200,000円
	尾山 大慈	龍谷大学	子供たちの「絵」があふれる空間作り	200,000円

■ アクセラレータープログラム

内 容	メンターによるサポート、ビジネスプラン作成支援、産業支援機関への引継ぎ			
募集期間	10月1日～10月30日	採択件数	12件(応募17件)	
スケジュール	11月5日 オリエンテーション(その後、本法人とリリースにより採択者を選考、通知) 11月～2月 メンタリング実施(11/26、12/15、1/21、2/9) 3月 プログラムを通して磨き上げたアイデアをHPに掲載			
採択アイデア	氏名	アイデア	氏名	アイデア
	鳥屋尾恒太郎	笑いの力で企業を活性化	桑原憂貴	社会課題を解決する「ソーシャルインパクト」のマネジメントツールの開発
	宮原聡子	自然の中の「森のピザ窯」	藤田昭人	BookBot:読書のためのチャットボット
	川勝雪貴	発見!と共感のデザイン	柴田歩	まちのランドリエ
	松田直子	琳間学校(リンカンガッコウ)	諏訪麻里子	京都から届ける『筆育』～「書道」×「心の学び」で女性が輝く生き方を実現する～
	炭竈昌人	捨てられてしまうはずの野菜達を救うフードロスマルシェ	高山真太郎	古着のファッションレンタルサービス
	谷本綾香	オペラアップデート	中尾真徳	KDHプロジェクト

ウ SNS や掲示板等を活用した情報発信の強化

- ・ SNS、メルマガ(毎週配信)によるオンラインセミナー情報等の発信
- ・ 起業家などを動画や読み物として配信する KOIN CASTING、KOIN READING の実施
- ・ 開催セミナーのアーカイブ化(収録動画等のHPによる配信)

(2) 京都産業及び京都企業の魅力発信

- ・ 大垣書店との連携によるスタートアップマルシェ企画((1)イに記載)



4 産業施策の戦略的な推進に関する事業

(1) 京都スタートアップ・エコシステムの推進

ア オール京都によるスタートアップ・エコシステムの構築



■ 京都スタートアップ・エコシステム推進協議会の運営

開催日	会議	内容
9月8日	推進協議会	京都の支援機関、民間機関等が実施するスタートアップの成長ステージ毎の支援メニューを視覚化し、不足する支援策や、情報発信の必要性、支援機関の連携等について議論
10月23日	幹事会	スタートアップの更なる創出に向けて、プレシード期の支援策を検討するワーキンググループの設置を合意
1月15日	第1回ワーキング会議	起業を支援する人材・相談窓口の必要性、プレシード期の資金調達状況、CxO人材の確保等を議論
2月25日	第2回ワーキング会議	取り組んできた創業支援の課題や効果、各団体における新たな創業支援の共有

- 京都で起業し活動するスタートアップのリストを作成し、京都スタートアップ・エコシステム推進協議会の構成団体と共有

○ 総企業数 365社(うち2020年4月以降の起業 40社)【2021年2月末現在】

- 京都スタートアップ・エコシステム推進協議会のサイト構築

スタートアップの成長ステージ毎の支援メニュー、府内スタートアップの技術やサービスなどの魅力、セミナーやピッチ等のイベント情報及びスタートアップに関するニュース等の発信

- その他

Regional Business Conference 事業【JETRO、経済産業省】、産学融合拠点事業【経済産業省】、SCORE 大学推進型(拠点都市環境整備型)【文部科学省】及び関西経済連合会アジアビジネス創出プラットフォームスタートアップ部会に参画し、京阪神及び京都の参画機関間の調整及び情報交換を実施

イ シードステージにおける資金確保の仕組みとグローバル展開に向けた支援

- ・ グローバル拠点都市を対象とした内閣府のアクセラレーションプログラムに参画

グローバル展開を目指すスタートアップを対象に Tech Stars をアクセラレーター企業としたアクセラレーションプログラムに参画。京都から 3 社のスタートアップが参加。 【実施時期 1 月～4 月】

- ・ 京都知恵産業創造の森フォーラム 第 2 部(スタートアップの推進)を開催

シード期からアーリー期へ繋がる資金調達をテーマとし、府内スタートアップ起業家による資金調達に係る発表と、東京のベンチャーキャピタル担当者も交えたコロナ禍における資金調達などについて、パネルディスカッションを実施。 【開催日 2月8日】

登壇スタートアップ	(株)Stroly 代表取締役社長兼共同 CEO 高橋真知 FLOSFIA(株)代表取締役社長 人羅俊実 Baseconnect(株) 代表取締役社長 國重侑輝
登壇ベンチャーキャピタル	Abies Ventures パートナー 長野草太 Coral Capital シニアアソシエイト 世古圭 STRIVE インベストメントマネージャー 古城巧 MonozukuriVentures 代表取締役 牧野成将(ファシリテーター)

- ・ 京都スタートアップ・エコシステムを PR するオンラインイベント「Kyoto Innovation Night」開催

「Venture Café Tokyo」と連携し、ボストンをはじめとする国内外の VC、投資家等に京阪神のエコシステムの取組状況、京都スタートアップの魅力を発信。 【開催日 7月16日】

○ オンライン参加者数 国内外から約 430 名

- ・ 関西圏の 25 歳以下の起業家によるピッチ会を開催

若手起業家の発掘及び資金調達を後押しするため、ベンチャーキャピタル及び事業会社の担当者を審査員とするピッチコンテストを開催、若手起業家が発表。

申込者数 433 名

【配信日 2月25日】



登壇者(8名)

事業内容	氏名	学校名	結果
3STEP製品テストができるサービス	飯田翔悟	関西大学	
ブランドを全国飲食店に展開事業	阪井海歩	近畿大学	
研修室と院生のマッチングサービス	尾崎阜	大阪大学	
AI × マタニティ アプリ	クレシェンコ アンナ	京都大学	優秀賞

動画で飲食店を見て予約ができるサービス	長尾大地	関西学院大学	
地域資源 × D2C 地ビール	濱田祐太	関西学院大学 卒	最優秀賞
探究型学習プラットフォーム事業	平田英聖	大和大学	
シェアオフィスの検索プラットフォーム	前田哲兵	同志社大学 卒	

- ・ スタートアップ創出イベント 『キャリアにおける「スタートアップ」という選択について』開催

起業にはスタートアップという選択もあることを伝えるパネルディスカッション。登壇者は、(株)giftee 鈴木 達也代表取締役、インキュベイトファンド 本間 真彦パートナー、East Ventures 毛利 洵平ディレクター。申込者数 26 名
【開催日 3月26日】

- ・ その他

首都圏のスタートアップの支援団体「NEXs Tokyo」、関西の支援団体「NPO 法人生態会」等と連携し、首都圏・関西圏のスタートアップとの面談やピッチへの参加及びイベント情報の発信などを協力実施。

5 産業人材の育成支援に関する事業

(1) 産業人材育成に係る企画、調整、運営

- ・ 日本政策金融公庫と学生起業家育成を目指した「学生起業家応援講座」を実施。((1)イに記載)
- ・ 京都産業 21 と創業・スタートアップ、また学生対象事業等の連携や協力に関する協議を実施

(2) 多様な主体との連携による効果的な人材育成の推進

- ・ KOIN を会場に、龍谷大学、京都老舗の会との共催による「コラボレーション講義(5回シリーズ)」を企画していたが、オンライン開催となり龍谷大学、京都老舗の会の二者共催として実施。
- ・ 日本政策金融公庫との共催により学生起業家育成を目指した「学生起業家応援講座」を実施。



■ 高等学校及び専門学校等との連携による人材育成事業

内容	実施日	場所
京都府立京都すばる高等学校 「老舗企業とのコラボレーション」 ①「老舗企業(川勝總本家・田中直染料店)訪問・体験会」 ②「創業 100 年以上続く地域に根差した老舗企業の経営を学ぶ」公開授業	①令和2年 10 月 13 日 ②10 月 20 日	①川勝總本家 / 田中直染料店 ②京都経済センター 3F会議室
京都府立京都すばる高等学校 「プロダクトデザインと伝統産業」 ①プロダクトデザインと伝統産業講座 ②伝統産業「漆」を知る ③プロダクトデザインと産業技術研究所の役割 ④デザインと実習① ⑤デザインと実習② ⑥プロジェクト最終発表会	①令和2年 11 月 10 日 ②11 月 21 日 ③11 月 24 日 ④12 月 1 日 ⑤12 月 15 日 ⑥12 月 22 日	①すばる高校 ②佐藤喜代松商店 ③京都市産業技術研究所 ④すばる高校 ⑤すばる高校 ⑥オープンノベーションカフェ「KOIN」
京都高等技術専門学校『ET ロボコン 2020CS 大会』優勝報告会	令和3年3月4日	オープンノベーションカフェ「KOIN」

■ 中小企業大学校サテライトゼミ with 京都知恵産業創造の森

テーマ	「新しい時代のチームリーダー」 中小機構との共催により、経営幹部や管理者(候補含む)を対象として、組織を活性化させるリーダーを目指す研修		
実施日	令和3年1月20日～2月16日 全5回	参加者	15名

(3) 「京商知恵基金」を活用した人材育成の推進

- ・ 京都商工会議所が展開する「K-CAP 事業」として、KOINにてLunch&Learn ミーティングを開催予定であったが、コロナ対応によるオンライン開催となったため具体的な連携ができず、京都商工会議所の単独事業として実施。

6 産学公連携の推進に関する事業

(1) 産学公連携によるオープンイノベーションの推進

ア 産学公連携セミナー、コーディネータ交流会等



■ 産学公連携セミナー

テーマ /講演者	「コロナの時代を生きる」(オンライン開催) ①これから私たちが考えなければならないこと /妙心寺退蔵院 副住職 松山大耕氏(京都芸術大学客員教授) ②ウイルス研究者の取組やこれから生きるためには /京都府立大学 学長 塚本康浩氏 ③ウィズコロナ・これから企業に求められること /マネーフォワード CEO 辻庸介氏 ④コロナに起業で立ち向かう～九州大学起業部を立ち上げた教授からのメッセージ /神戸大学産官学連携本部教授 熊野正樹氏
実施日	①令和2年6月26日 ②7月10日 ③11月6日 ④12月4日
参加者	①162名 ②161名 ③35名 ④30名

■ KRP WEEK 2020(京都リサーチパーク連携事業)

テーマ /講演者	①位置情報ビッグデータを活用した地域活性化～コロナ禍で飲食店支援～ /同志社大学政策学部 教授 柿本明人氏ほか ②徳島大学発ベンチャー企業と無印良品の商品開発～こおろぎせんべいに?! /徳島大学産業社会理工学研究部 助教 渡邊崇人氏
実施日	令和2年8月5日
参加者	61名

■ コーディネータ交流会

テーマ /講演者	①仕掛学一人を動かすアイデアの作り方/大阪大学経済学研究科 教授 松村真宏氏 ②思考の枠を超える/農学研究者 篠原信 農研機構野菜花き研究部門上席研究員
実施日	①令和2年9月18日 ②10月9日
参加者	①23名 ②18名(ともに講義及びワークショップ)

■ 京都スマートシティエキスポ連携事業

内容	松山大耕妙心寺退蔵院副住職と石黒浩大阪大学教授(ATRフェロー)との対談を通して新たなイノベーション創出へのヒントを提供(オンライン開催)。
実施日	令和2年10月27日
参加者	196名

イ 産学公連携研究調査

京都府内の大学・民間企業に対して新たな産学連携の形を実践・共同研究し、提案するための調査研究として、文系分野は、京都信用金庫×京都大学・京都精華大学、理系分野は、カトーテック(株)×京都大学・京都府立大学の連携調査を実施した。

ウ 産学公連携窓口

京都府内企業の産学連携ニーズに対応するための相談窓口を引き続き設置し、異業種2社と大学が組み新事業を創設した例を含め、企業と大学の橋渡しを行った。

・相談件数…12件 ・橋渡し件数…12件(うち共同研究契約締結4件 秘密保持契約締結2件)

相談内容	相談元	橋渡し先
① 生コンクリート生成時に発生するスラッジケーキの再利用等について	生コンクリート製品開発企業	京都大学
② 新たな映像技術を活用した新コンテンツの制作	映像企業	京都大学
③ ドラッグデリバリーシステムを目的とした多糖ミセル形成プロセスの商品化	京都府立大学	製薬会社
④ 葉草の抗菌効果を利用した染色技術の開発	染色加工業	京都薬科大学
⑤ 葡萄によるグリーンカーテン事業開発	ビルメンテナンス会社	京都府立大学 ワイン製造企業
⑥ ドローンのパラシュート開発事業	スカイダイビング企業	立命館大学
⑦ 防腐剤不要の容器開発	京都府立大学	化粧品製造企業
⑧ 抗菌消臭剤によるコロナの不活化実証	研究開発企業	府立医科大学
⑨ 発色物質を活用した発色検知薬の開発	京都府立大学	府内メーカー
⑩ 蛍光応答性試薬の開発	京都府立大学	府内メーカー
⑪ 花びらの表面の質感を光沢計で計測し品質基準を数値化	京都府立大学	府内メーカー
⑫ MMIを活用した人材採用についての実証実験	京都橘大学	人材派遣業

エ 産学連携共同研究開発事業

コーディネータが産学連携のチーム組成に関する提案を行い、産学公連携案件の組成を行った。また、本年度は、新たに「コロナ枠」を創設し、大きく変化する社会環境に対応することなどを目的として、大学の研究成果・知見等を生かした課題解決等を積極的に支援している。

■ 事業一覧(一般枠)

京都府立大学	京丹波産葡萄によるグリーンカーテン事業
京都工芸繊維大学	大気圧プラズマカーテンの実用化開発
京都精華大学	英国バスサイン素材を活用したデザイン制作と商品開発
福知山公立大学	ロボット ICT 技術による福知山駅活性化の検討
龍谷大学	宇川をかけるプロジェクト(ジビエカレー缶の製作等)

■ 事業一覧(コロナ枠)

京都先端科学大学	新型コロナに伴う緊急事態宣言が身体活動量・メンタルヘルスに及ぼす影響・親子運動プログラムの効果測定
京都薬科大学	どこでもガード(ポータブル飛沫防止グッズ)の開発

(2) 地域連携への支援

ア「新しい世界への産学公・地域連携イノベーションプロジェクト(ninaume プロジェクト)」

産学公連携のネットワークの強化、大学の地域連携の推進、人材育成、地域企業の支援を目的とした産学公連携×地域連携支援事業を㈱taliki に委託して実施した。



内 容	京都駅西側地区・梅小路エリアを舞台とした大学生の事業アイデアの実現に向けた“壁打ち”指導をオンラインにて行う。京都大学経営管理大学院原教授をはじめ多彩なメンターがアドバイスする。
実施期間	令和2年9月27日～令和3年1月24日(原則毎週日曜日に実施) 11月15日 中間発表会 1月24日 最終報告会
アドバイザー	原良憲氏(京都大学経営管理大学院 教授)、野中朋美氏(立命館大学食マネジメント学部 准教授)、山内裕氏(京都大学経営管理大学院 准教授)、扇沢友樹氏(株式会社 めい co-founder/河岸ホテルプロデューサー)、牧野成将氏(Monozukuri Ventures 代表取締役CEO)、足立毅氏(京都リサーチパーク㈱ブランド企画部/地域開発部 部長)
メンター	中村多伽氏、原田岳氏ほか㈱taliki メンバー、木原考晃氏(京都芸術大学 広報・学生募集 責任者)、竹矢匠吾氏(出張料理人)、高浜拓也氏(パナソニック㈱ イノベーション推進部)
各プラン概要	①シニア夫婦向け創作活動サービス ②お茶×伝統工芸の施設 ③演じるバー・演じるレストラン ④KRPバズホールにて未就学児向け音楽会の開催 ⑤梅小路周辺の朝活プランの提供 ⑥河岸ホテルにて集中環境提供プラン ⑦ドラッグクイーン×京野菜 明日が楽しみになる繋がり創出 ⑧遠距離カップル向け宿泊サービス

イ 産学連携 PBL 事業

京都府内企業の地域連携ニーズに対応するための大学からの相談窓口を引き続き設置し、企業と大学の橋渡しを行った。

・相談件数…6件 ・橋渡し件数…6件

相談内容	相談元	橋渡し先
① あぶらとり紙と練り香水の商品開発	同志社大学	化粧品製造業
② 京都府北部の観光ツアー商品の開発	同志社大学	宮津市・伊根町・与謝野町
③ 百貨店食品売り場との商品開発	京都精華大学	大手百貨店
④ 英国のバスサインを活用したバックのデザイン商品開発	京都精華大学	革製品製造業
⑤ 手作り飴の商品開発	同志社大学	土産物販売業
⑥ 宇治橋通り商店街の抹茶カフェでの商品開発	同志社大学	甘味店

(3) 経済団体との連携による情報交換、情報発信

ア 産学公連携プラットフォーム会議

内容	産学公連携推進部事業の報告等を行うとともに、参画団体間相互の情報交換や交流を促した。
開催日	第1回(令和2年9月11日) 第2回(令和3年2月26日)
講演内容 (第1回)	特別講演「スタートアップエコシステム強化に向けた国の支援施策について」 (講師) 経済産業省経済産業政策局新規事業創造推進室長 古谷元氏 講演「経済産業省の産学連携支援施策について」 (講師) 経済産業省産業技術環境局大学連携推進室専門職 富田直樹氏

イ 学生ベンチャーミートアップ京都(産業人材育成推進部、スタートアップ推進部と連携)

内容	京阪神の大学との連携によるピッチ会を開催し、起業に成功した学生、これから起業を目指す学生、産業支援機関等の交流を図った
開催日	令和2年11月13日
出演者等	【学生起業家】(京都大学OB)岡田侑貴、(立命館大学)甲山翔也、 (大阪大学)島藤安奈・島藤純奈、(近畿大学)高倉正善・武輪雄太、 (神戸大学OB)竹下友里絵、(関西学院大学)北森聖士 【ゲスト】小川 嶺((株)タイミー代表取締役)
参加者	310名

ウ 産学公連携支援事業説明会

内容	産学公連携による研究開発の推進、新規事業育成支援を目的とした国事業等について、オンラインを活用し説明会を開催。
開催日	①令和2年11月12日 ②令和3年2月26日
講師	①近畿経済産業局、近畿総合通信局、近畿農政局、NEDO、JST、AMED ②京都府、京都市
参加者	①76名 ②65名

エ 情報発信

メールマガジンやSNSにより、主催事業や参画団体の事業等その他産学公連携に有用かつタイムリーな情報について発信を行った。

(メルマガ会員数約 600 人・発信回数49回、SNS(Facebook)最大リーチ数 823 人・発信回数 27回)

また、これまでのホームページを改訂し、新たに大学ニーズ、シーズ活用の相談窓口を設け、大学からの相談機能を強化するとともに、参画団体をはじめとするオール京都の産学連携に有用な情報をプラットフォーム化(一元化)し、発信力の強化を図った。

オ 参画大学・KOINとの共催・連携事業

共催等	事業内容	
KOIN (人材育成推進部)	テーマ	グローバル×起業家～求められるグローバル人材とは
	開催日	令和2年10月16日
	講演等	【講演】生田グローバル(株)代表 喬彬氏 【セッション】ジェトロ京都 牧野氏、京大起業部インターナショナル赤城氏、生田グローバル(株)代表 喬氏
京都府立大学	テーマ	シンポジウム「アフターコロナ食のゆくえを考える」
	開催日	令和2年11月20日
京都府立大学	テーマ	地域貢献型特別研究 リモート成果報告会「なからぎのあゆみとリニューアルについて」
	開催日	令和3年1月29日
同志社大学(連携)	テーマ	ALL Doshisha 産学官連携キャリア教育プログラム
	開催日	令和2年11月8日

カ その他

京都信用保証協会、舞鶴高専、大谷大学が京都産学公連携プラットフォーム会議に新規参画し、参画団体数は56となった。

7 スマート社会の実現に関する事業

(1) スマート産業関連の生産性向上

ア スマートファクトリー推進事業(京都の未来を拓く次世代産業人材活躍プロジェクト)

内容	専門コーディネータを中心に、IoT や AI の導入等によりイノベーションや生産性向上等を図る中小企業等に対して、事業者視点に立った丁寧な支援を行うことにより、スマートエネルギー、スマートファクトリー関連産業の発展、雇用の創出を図った。
実績	雇用創出23名(うち良質雇用 16 名) (2020 年度目標: 雇用創出 26 名、うち良質雇用 8 名)

イ スマート社会実装化促進事業


内容	「スマート社会」の実現を目指すため、新たなサービスや技術の開発等のイノベーションの構築に向けた取組を行う京都企業等を対象に経費の一部を補助した。また、専門コーディネータによる採択事業者(過年度を含む)に対するフォローアップを継続実施した。
実績	・スマート社会実装化促進事業補助金(4件 12,278 千円) ・太陽光発電設備の長期安定電源化促進事業補助金(2 件 7,854千円)

ウ スマート産業人材育成支援事業

内容	エコ・エネルギー分野やスマートファクトリー分野など新たな価値を創出し、生産性向上や良質な雇用創出につなげることのできる人材等を育成するためのセミナー・研修会等を開催した。																																			
実績	・セミナー等開催:11 回 参加者:(延べ)405名																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>日程</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">■スマート産業人材育成支援事業(AI/IoT 分野)セミナー、フォーラム、案件相談会</td> </tr> <tr> <td>① AI基礎講座 ～AI温故知新～<共同開催(主は京都産業 21)></td> <td>令和 2 年 7 月 3 日</td> <td>67 名</td> </tr> <tr> <td>② AI活用トライアルワークショップ～簡易キットを使ってAIシステム構築を体験～</td> <td>令和 2 年 9 月 16 日</td> <td>30 名</td> </tr> <tr> <td>③ オンラインセミナー「AI 自然言語処理の基礎と活用について」</td> <td>令和 2 年 11 月 27 日</td> <td>35 名</td> </tr> <tr> <td>④ AI利活用アイデア創出ワークショップ～AI利活用のアイデアをワークショップ形式で考える～<共同開催(主は京都産業 21)></td> <td>令和 2 年 12 月 17 日</td> <td>42 名</td> </tr> <tr> <td>⑤ ICTソリューションセミナー&案件相談会</td> <td>セミナー:令和 3 年 2 月 15 日、案件相談会:令和 3 年 2 月 22 日～3 月 5 日</td> <td>セミナー 41 名</td> </tr> <tr> <td colspan="3">■スマート産業人材育成支援事業(生産性向上分野)セミナー</td> </tr> <tr> <td>① スマートファクトリー導入実践セミナー～スマートファクトリーの狙いと実践事例のご紹介～</td> <td>令和 2 年 10 月 23 日</td> <td>15 名</td> </tr> <tr> <td>② AIの基礎と働き方改革セミナー</td> <td>令和 2 年 12 月 10 日</td> <td>5 名</td> </tr> <tr> <td>③ 「スマートファクトリー導入実践セミナー」～中小工場のスマート化により生産性の向上を図る～</td> <td>令和 3 年 2 月 19 日</td> <td>87 名</td> </tr> </tbody> </table>			内容	日程	参加者数	■スマート産業人材育成支援事業(AI/IoT 分野)セミナー、フォーラム、案件相談会			① AI基礎講座 ～AI温故知新～<共同開催(主は京都産業 21)>	令和 2 年 7 月 3 日	67 名	② AI活用トライアルワークショップ～簡易キットを使ってAIシステム構築を体験～	令和 2 年 9 月 16 日	30 名	③ オンラインセミナー「AI 自然言語処理の基礎と活用について」	令和 2 年 11 月 27 日	35 名	④ AI利活用アイデア創出ワークショップ～AI利活用のアイデアをワークショップ形式で考える～<共同開催(主は京都産業 21)>	令和 2 年 12 月 17 日	42 名	⑤ ICTソリューションセミナー&案件相談会	セミナー:令和 3 年 2 月 15 日、案件相談会:令和 3 年 2 月 22 日～3 月 5 日	セミナー 41 名	■スマート産業人材育成支援事業(生産性向上分野)セミナー			① スマートファクトリー導入実践セミナー～スマートファクトリーの狙いと実践事例のご紹介～	令和 2 年 10 月 23 日	15 名	② AIの基礎と働き方改革セミナー	令和 2 年 12 月 10 日	5 名	③ 「スマートファクトリー導入実践セミナー」～中小工場のスマート化により生産性の向上を図る～	令和 3 年 2 月 19 日	87 名
	内容	日程	参加者数																																	
	■スマート産業人材育成支援事業(AI/IoT 分野)セミナー、フォーラム、案件相談会																																			
	① AI基礎講座 ～AI温故知新～<共同開催(主は京都産業 21)>	令和 2 年 7 月 3 日	67 名																																	
	② AI活用トライアルワークショップ～簡易キットを使ってAIシステム構築を体験～	令和 2 年 9 月 16 日	30 名																																	
	③ オンラインセミナー「AI 自然言語処理の基礎と活用について」	令和 2 年 11 月 27 日	35 名																																	
	④ AI利活用アイデア創出ワークショップ～AI利活用のアイデアをワークショップ形式で考える～<共同開催(主は京都産業 21)>	令和 2 年 12 月 17 日	42 名																																	
	⑤ ICTソリューションセミナー&案件相談会	セミナー:令和 3 年 2 月 15 日、案件相談会:令和 3 年 2 月 22 日～3 月 5 日	セミナー 41 名																																	
	■スマート産業人材育成支援事業(生産性向上分野)セミナー																																			
① スマートファクトリー導入実践セミナー～スマートファクトリーの狙いと実践事例のご紹介～	令和 2 年 10 月 23 日	15 名																																		
② AIの基礎と働き方改革セミナー	令和 2 年 12 月 10 日	5 名																																		
③ 「スマートファクトリー導入実践セミナー」～中小工場のスマート化により生産性の向上を図る～	令和 3 年 2 月 19 日	87 名																																		

	④ 生産性向上と働き方改革支援セミナー～withコロナ時代のIT等を活用した働き方改革～	令和3年3月16日	19名
	■スマートインフラ関連セミナー等		
	① 水インフラ産業関連事業者向け海外展開の意義～東南アジア・インド水市場への展開～	令和2年12月4日	28名
	② 小水力発電事業参入促進セミナー ～小水力発電に関する疑問を取組事例で解決～	令和3年3月23日	36名
・出前講座:3回、参加者54名			

エ 京都スマートプロダクト認定事業

内 容	<p>京都府内の中小企業等が、自社製品等として製造の全部又は一部を行っている、エコ・省エネの取組や、AI・IoT等を活用したスマートシティの推進に資する製品・サービスを「京都スマートプロダクト」として認定し、情報発信や販路開拓等を支援した。</p>																					
実 績	<p>・認定:9件(エコ関係4件、スマート関係7件(重複2件))</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">製品・サービス名</th> <th style="text-align: center;">企業名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① OpenPoC (オープンポック)</td> <td>(株)Anamorphosis Networks</td> </tr> <tr> <td>②リモートエッジ AI 端末「Alemo」</td> <td>エイジシステム(株)</td> </tr> <tr> <td>③CO2 れんら君 </td> <td>NKE(株)</td> </tr> <tr> <td>④太陽光あんしんメンテナンス「ソラパト」</td> <td>(株)エネテク</td> </tr> <tr> <td>⑤スマートエネルギーAI (発電予測・消費電力予測・異常検知)</td> <td>(株)Geek Guild</td> </tr> <tr> <td>⑥新型コロナウイルス除菌装置(手洗い用)</td> <td>(株)クリーンバブル研究所</td> </tr> <tr> <td>⑦ガス発生装置 MII series </td> <td>コフロック(株)</td> </tr> <tr> <td>⑧環境にやさしい自然資源を活用した生ゴミ処理機とコケ駆除剤(ダスクリンくるくるⅢ型・コケそうじスプレー)</td> <td>パネフリ工業(株)</td> </tr> <tr> <td>⑨mui M1 </td> <td>mui Lab(株)</td> </tr> </tbody> </table> <p>・「京都スマートシティエキスポ 2020」「京都環境フェスティバル 2020」等で PR を実施</p>	製品・サービス名	企業名	① OpenPoC (オープンポック)	(株)Anamorphosis Networks	②リモートエッジ AI 端末「Alemo」	エイジシステム(株)	③CO2 れんら君 	NKE(株)	④太陽光あんしんメンテナンス「ソラパト」	(株)エネテク	⑤スマートエネルギーAI (発電予測・消費電力予測・異常検知)	(株)Geek Guild	⑥新型コロナウイルス除菌装置(手洗い用)	(株)クリーンバブル研究所	⑦ガス発生装置 MII series 	コフロック(株)	⑧環境にやさしい自然資源を活用した生ゴミ処理機とコケ駆除剤(ダスクリンくるくるⅢ型・コケそうじスプレー)	パネフリ工業(株)	⑨mui M1 	mui Lab(株)	
製品・サービス名	企業名																					
① OpenPoC (オープンポック)	(株)Anamorphosis Networks																					
②リモートエッジ AI 端末「Alemo」	エイジシステム(株)																					
③CO2 れんら君 	NKE(株)																					
④太陽光あんしんメンテナンス「ソラパト」	(株)エネテク																					
⑤スマートエネルギーAI (発電予測・消費電力予測・異常検知)	(株)Geek Guild																					
⑥新型コロナウイルス除菌装置(手洗い用)	(株)クリーンバブル研究所																					
⑦ガス発生装置 MII series 	コフロック(株)																					
⑧環境にやさしい自然資源を活用した生ゴミ処理機とコケ駆除剤(ダスクリンくるくるⅢ型・コケそうじスプレー)	パネフリ工業(株)																					
⑨mui M1 	mui Lab(株)																					

(2) 中小企業等のスマート化、省エネ・節電支援

ア スマートファクトリー促進支援事業

内 容	府内中小事業者の製造現場におけるイノベーションを推進するため、エネルギー消費・生産計画等の「見える化」による改善や生産性向上を目的とした「スマートファクトリー」の導入等を支援した。
実 績	・スマートファクトリー促進支援事業補助金(10件 15,999千円)

イ 中小企業等への省エネ・節電・EMS診断事業

内 容	事業所や工場に専門家を無料で派遣し、設備の運転状況の確認、データの計測・分析を行い、生産性の向上に資する総合的な改善方策を提案した。また、診断事業及び補助事業の対象となった中小企業等へのフォローアップ、PDCAサイクルに即した支援を実施した。
実 績	・中小企業等への省エネ・節電・EMS診断事業(詳細診断 23件 簡易診断 3件)

ウ 自立型再生可能エネルギー設備等導入補助事業

内 容	中小企業等が条例に基づく計画認定を受け、自己消費のため導入する再生可能エネルギー設備及び効率的利用設備(EMS、蓄電池)に要する経費の一部を補助することで、再生可能エネルギー、EMS及び蓄電池の導入を促進した。
実 績	・自立型再生可能エネルギー設備等導入補助事業補助金(7件 12,697千円)

エ 中小企業等の省エネ・節電対策への支援

内 容	中小企業等が行う省エネ設備改修に要する経費の一部補助を通じて、省エネ・節電による温室効果ガス排出量の削減及びクレジット創出を支援した。
実 績	・京-VER創出促進事業補助金(12件 25,866千円) ・京都市省エネ照明・空調設備整備事業補助金(12件 1,500千円)

(3) スマート産業に関わるネットワークの形成

京都エコ・エネ交流クラブ会員やエコ・エネルギー関連及びスマートファクトリー関連事業者とのネットワークの形成を推進するとともに、京都府内の中小企業等支援機関との情報共有・連携を強化するための意見交換等を実施した。